



ヒガシンカタイム通信③

学びの進化が止まらない！！



4回目のヒガシンカタイムが終わりました。回を重ねるごとに、生徒たちの学びがどんどん進化しています！「自分のペースで学びたい」「友達と教え合いたい」—そんな思いが、学校全体に広がってきています。

①ルーティーンが身に付いてきた！

「5分ゴール設定, 25分学習, 10分振り返り」この流れがすっかり定着してきました。前日から学習内容を考えておき、始まるとすぐにゴールを記入。自分の学びたい場所に集まり、集中して取り組む姿が見られます。終わった後には振り返りを書き、友達の振り返りも参考にする姿も。「自分で動く学び」が、広がっています。

②「ひとり時間」も充実！

全体を見ると、およそ8割の生徒が友達と、2割の生徒がひとりで学んでいます。一人で静かに学ぶ生徒の表情は、とても満ち足りたもの。友達と教え合うことも素敵ですが、「自分と向き合う学び」もまた成長の証。そんな姿から、私たち教師も多くのことを教えられました。

③“あたC a f e”オープン！

2年1組では、生徒の発案で教室を“カフェ風”にアレンジ！窓に向けて机を並べ、BGMを流しながら静かに学ぶスタイルに。まるでカフェの「ひとり様席」のような集中空間が生まれました。「カフェみたいで集中できた！」「楽しく勉強できた！」そんな声と笑顔があふれていました。

④みんなで「1問1答+解説」！

3年生のあるグループでは、出題者が問題を出し、みんなで答える学び合い。出題者は答えと解説も担当します。「学習内容を理解していないと問題を出すことはできません」—だからこそ深い学びが生まれます。まさに“教えることで学ぶ”最高の学習ですね！さすが3年生！

🌱次へのステップ↑↑↑

もちろん、課題もあります。

「集中できるときと、できないときがある」

「何を勉強すればいいか迷うことがある」

—こんな声も聞こえてきました。

次回のヒガシンカタイムでは、この課題をみんなで解決していきましょう。よいアイデアがあれば、ぜひ、聞かせてください！

💡みんなで進化させるヒガシンカタイム

ヒガシンカタイムは、先生が作る時間ではなく、生徒のみんなで育てていく“学びの時間”です。



自分らしい学び方を追求し、東中の学びをもっと面白くしていきましょう！